

## 11. 安息日

### 1. 安息日の由来 創世記 2:1~3

ウィリアム・ミードジョーンズは、古代から現代までの 160 の国々の週制度に関する言語を調べた。その結果、そのすべてが週制度を持っており、108 の言語において、7 日目を「安息日」または「休息の日」と呼んでいた。

単なる休みの日ではなく、安息日によって全ての意味と目的が明確にされる。

### 2. 安息日の意義

- ① 創造の記念 出エジプト 20:8~11 意味と目的 創り主なる神
- ② 救いの記念 申命記 5:15 救いと自由 再創造の約束
- ③ しるし エゼキエル 20:12
- ④ 聖別される イザヤ 58:13,14 自分から創造主へ

### 3. 土曜日から日曜日へ 変えられた聖日

紀元 132 年、シメオン・バル・コクバというユダヤ人のローマ帝国に対する反乱により、ユダヤ教は違法とされ、第七安息日を守ることが禁止されるようになった。キリスト教会は、迫害を避けユダヤ教との関係を断つため、礼拝日を第 7 日安息日から日曜日へと変えていった。アレキサンドリアのクレメント (150~220) やテルトリアヌス (160~230) といった教会の指導者たちが、日曜日を「主の日」と呼ぶようになったのには、このような背景があった。

ピーター・ガイエルマン著『改心者用教理問答』

「問：安息日はどの日であるか。答：土曜日が安息日である。問：私どもが土曜日の代わりに日曜日を遵守するのはなぜか。答：私どもが土曜日の代わりに日曜日を遵守するのは、ラオデキヤ会議でカトリック教会が、聖日を土曜日から日曜日に変更したからである」。

ダニエル 7:25

### 4. 安息日の回復 イザヤ 56:6~8

### 5. 終末時代における意義 黙示録 14:7~12

### 6. 安息日の守り方

- ① 日没から日没
- ② 聖別 仕事からの解放
- ③ 教会で礼拝をする
- ④ 良いことをする
- ⑤ 3 冊の本 聖書 讚美歌 自然